

令和4年第2回(3月)
西原町議会定例会
一般質問通告

質 問 日	質 問 議 員		
3月16日(水) 4人	① 伊 集 悟 ④ 屋 比 久 満	② 儀 間 駿太郎	③ 宮 里 芳 男
3月17日(木) 4人	⑤ 真 栄 城 哲 ⑧ 前 里 光 信	⑥ 山 城 勝 貴	⑦ 大 城 純 孝
3月18日(金) 4人	⑨ 大 田 實 ⑫ 伊 計 裕 子	⑩ 喜 納 昌 盛	⑪ 大 城 誠 一
3月22日(火) 4人	⑬ 儀 間 信 子 ⑯ 平 良 正 行	⑭ 長 浜 ひろみ	⑮ 宮 里 洋 史

一般質問通告内容(令和4年 第2回定例会)

質 問 者	① 伊 集 悟 議 員	質問の相手
1. 保育士の確保と待機児童について	<p>毎年この時期になると、保育園に入れず困っている保護者からの相談があります。親の就労や生活にも大きな影響を与える待機児童の問題は喫緊の課題だと思います。そこで伺います。</p> <p>(1) 現時点の保育園の待機児童数、待機児童率について。</p> <p>(2) 保育士不足を解消するための「保育補助者雇上強化事業」及び「保育士試験受験者支援事業」、沖縄女子短期大学と締結した「人材育成プロジェクトに関する覚書」の実績と待機児童解消の効果について伺います。</p> <p>(3) 新たな保育士確保策として取り組むとされる「保育士等就職奨励金事業」及び「県外保育士誘致支援事業」の事業内容を伺います。</p>	町 長
2. 学童クラブの運営支援と待機児童について	<p>保育園と同じく、学童クラブに入れない新一年生の保護者からも困惑した声が届いています。そこで伺います。</p> <p>(1) 現時点の学童クラブの待機児童数、待機児童率について。</p> <p>(2) ももたまな学童とオナガ第二学童が、補助のないまま厳しい運営を余儀なくされる中、昨年から補助や支援を求めてきました。新年度においては、放課後児童健全育成事業補助対象を2カ所追加と方針が示されていますが、内容と経緯について伺います。</p>	町 長
3. 保育士、幼稚園教諭、学童支援員の賃金引き上げについて	<p>政府は、今年2月から保育士、幼稚園教諭、学童クラブ支援員の賃金を3%程度、月額9,000円引き上げる「処遇改善臨時特例事業」の実施を決定しました。本町の対応状況を伺います。</p>	町 長
4. 本町のふるさと納税の現状と課題について	<p>2008年に地方創生を理念に掲げてスタートしたふるさと納税制度ですが、本来の目的とはかけ離れた返礼品競争、返礼品を目当てにした寄付が増加し、結果的に競争に負けた自治体は、住民税の減収に悩まされている状況に疑問を感じています。とはいえ、現状の制度の中で勝ち残ってい</p>	町 長

なければ、住民税の減収が続き、町財政に大きな影響を及ぼすことになりかねません。新年度のふるさとづくり寄付金運営事業は、約10倍の予算を計上しており、強い意気込みを感じるどころです。そこで伺います。

(1) 過去3年間のふるさと納税の本町への寄付件数と寄付額、町民による他自治体への寄付件数と寄付額、住民税控除額、返礼品の経費、地方交付税の補填額並びに収支について。

	西原町へのふるさと納税寄附金①		西原町民の他自治体へのふるさと納税寄付金		ふるさと納税の住民税控除額②
	件数	金額	件数	金額	
令和元年					
令和2年					
令和3年					

	返礼品の経費(調達・発送・広告費・事務費等)③	減収額に対する地方交付税の補填額(75%)④	差引収支 ①-②-③+④
令和元年			
令和2年			
令和3年			

(資料提供要望)

(2) 令和3年のふるさと納税の目標達成状況、取り組みの成果と課題について。

(3) 令和4年のふるさと納税の方針と目標について。

5. 西原町のデジタル化の推進(自治体DX)について

今年度から企画財政課に自治体DX担当を置くなどして、行政サービスの利用者の利便性向上並びに行政運営の簡素化、効率化を図るべく、自治体DXの推進に取り組んでいると思います。現在の自治体DX、デジタル化の取り組み状況及び今後の方向性について伺います。

町長

質問者	② 儀 間 駿太郎 議 員	質問の相手
1. 防災対策について	<p>1月に起こったトンガ沖での海底火山の大規模噴火の影響で、本県並びに本町も津波警戒地域になっていました。災害等はいつ起こるかわからないからこそ、平時から考えていけないといけないなど改めて感じました。</p> <p>そこで以下の件について伺います。</p> <p>(1) 防災無線の運用状況を伺う。</p> <p>(2) 一般家庭での火災報知器の設置状況は把握しているでしょうか。</p> <p>(3) 地域または各関係機関との防災に関する連携はどのようになっているのでしょうか。</p>	町 長
2. 成人年齢引き下げについて	<p>本年4月より、成人年齢が20歳から18歳へ引き下げとなります。そこで、以下の件についてお伺いします。</p> <p>(1) 令和4年度の成人式の開催にあたり、対象となる新成人はどの様にお考えでしょうか。</p> <p>(2) 成人年齢が18歳となることで、義務教育期間の教育が今まで以上に重要になっていくと思います。そこで、本町で今後取り組むべき課題や検討している取り組みはあるのでしょうか。</p>	町 長 教育長
3. 保育行政について	<p>令和4年度の保育所等への入所に関する通知が配布され現在も調整等を行なっているかと思えます。そこで以下についてお伺いします。</p> <p>(1) 現時点での令和4年度の待機児童数をお伺いします。</p> <p>(2) 町長の施政方針にある「県外保育士誘致支援事業」及び「保育士等就職奨励金事業」にどの様に取り組むかお伺いします。</p> <p>(3) 保育時間の短時間保育を利用している世帯数をお伺いします。</p>	町 長
4. 行政のデジタル化について	<p>次年度以降、行政のデジタル化が加速していくかと思えます。そこで以下についてお伺いします。</p>	町 長

<p>5. 令和4年度施政方針について</p>	<p>(1) 本町が今後取り組むべき DX 施策をお伺いします。 (2) 自治体のデジタル化に対応するにあたり、本町の課題をお伺いします。 (3) 先日より、本町公式 LINE の運用が始まりましたが、今後の運用方針をお伺いします。</p> <p>令和4年度施政方針に記載のある以下の件についてお伺いします。 (1) 企業版ふるさと納税への取り組みを行うと記載がありますが、どの様な形で進めていくのかお伺いします。 (2) ネーミングライツ制度への取り組みと現状をお伺いします。</p>	<p>町 長</p>
<p>質 問 者</p>	<p>③ 宮 里 芳 男 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 施政方針について</p>	<p>(1) トップセールスによる財政健全化について、企業誘致や町内雇用の拡大を図り、新たな財源確保を図るとあるが、昨年の企業誘致や町内雇用拡大は何件で何名だったのか伺います。 (2) 新規事業について、子ども家庭センターを設置することですが、内容を伺います。 (3) 地域活性化事業の推進について、各自治会の自主的な地域自治活動を支援していくとありますが、具体的にどのような自治活動の支援か伺います。</p>	<p>町 長</p>
<p>2. 新型コロナウイルスワクチンについて</p>	<p>3月に入り新型コロナの感染が拡大しています。 (1) 町としての対策について伺います。 (2) 3回目の接種の状況はどうなっているか。 (3) 3回目の接種終了予定はいつ頃か。 (4) 10歳未満の接種はいつから始まるのか。</p>	<p>町 長</p>
<p>3. 町道翁長1号線について</p>	<p>(1) 3月工事完了予定との説明でしたが、工事が遅れている理由は。 (2) 完了予定はいつになるのか。</p>	<p>町 長</p>

4. 騒音測定器設置について	昨年9月の一般質問で騒音測定器の設置について質問しました。町長は県と話し合い検討したいとのことでしたが、県との話し合いはどうなっているか。	町長
5. 道路行政について	<p>(1) 県道浦添西原線の進捗状況を伺います。</p> <p>(2) 県道那覇北中城線の進捗状況を伺います。</p> <p>(3) オキコ側から坂田ハイツ入口付近の歩道に水が流れているため改修工事が必要だと12月議会でも質問しました。中部土木事務所が早急に原因を特定し、状況によっては町と協力して対処したいとの答弁であった。現在も改修工事がされていないが何故されないのか。</p>	町長
質問者	④ 屋比久 満 議員	質問の相手
1. 施政方針について	<p>町長は、令和4年度の施政方針を述べましたが、絵にかいた餅では無く、実現するんだという強い気持ちで臨んで頂きたいと思います。私も是々非々で取り組みます。</p> <p>そこで以下についてお聞きします。</p> <p>(1) 町長は、「トップセールス」による財政の健全化を掲げているが、お聞きします。</p> <p>ア. 就任から現在までの取り組みを伺います。</p> <p>イ. 西地区土地区画整理事業の進捗率をお聞きします。</p> <p>ウ. 議会で一般質問した西地区土地区画整理事業について、地権者、住民への説明会を開いたということですが具体的な内容を伺います。</p> <p>エ. 西地区土地区画整理事業や新たな都市基盤整備についての国、県への要請行動に組み込みについてお聞きします。</p> <p>オ. 4施設のネーミングライツの申し込みを2月末で締め切ったと思いますが、申し込み状況をお聞きします。</p> <p>カ. 企業版ふるさと納税の取り組みについて伺います。</p>	町長

<p>2. 福祉について</p>	<p>(2) 新型コロナウイルスワクチン関連についてお聞きします。</p> <p>ア. 本町の3回目のワクチン接種率を伺います。</p> <p>イ. 11歳以下へのワクチン接種の状況を伺います。</p> <p>ウ. 3月3日現在、陽性者が1,000人前後と推移していますが、本町の状況をお聞きします。</p> <p>(3) 県が大型MICE施設の基本計画を発表しましたが3分の1に縮小し、PFI方式を採用したとありますが、以下についてお聞きします。</p> <p>ア. 事業開始時期と開業時期を示していないが、これについての町長の考えを伺います。</p> <p>イ. 本町の約4千坪の処分(売却)について、見解を伺います。</p> <p>ウ. MICEを実現するために、東海岸地域サンライズベルト構想について、前に進めていきたいが、町長の見解伺います。</p> <p>(4) 国・県事業の国道329号バイパスについて以下をお聞きします。</p> <p>ア. 民間地や工業用地の収用状況を伺います。</p> <p>イ. 工業用地の移転先についての考えをお聞きします。</p> <p>先月、県社協・西原社協による、重層的支援体制整備事業について、議員有志で勉強会を開催しましたが、急遽、先進事例の福岡県の糸島市、久留米市に行ってきました。そこで以下についてお聞きします。</p> <p>(1) 社会福祉法の改正により、上記事業に取り組まないといけないと思いますが、本町の見解を伺います。</p> <p>(2) 提案ですが、久留米市は、上記を令和3年度から取り組んでいて、また、市の福祉課と市の社協、職員1名の人事交流を10年前から行っており双方にとって市民に対する考え方がより一層深くなり、市民や職員も人事交流して、福祉力が高まり、壁がなくなり今も続けているそうです。本町でも、役場職員と、社協職員との人事交流を推進したいと思いますが、見解をお聞きします。</p>	<p>町長</p>
------------------	--	-----------

<p>3. 公園整備について</p> <p>4. 交通安全について</p>	<p>兼久自治会と美咲自治会の一部は、民間業者から土地を借りています。以下についてお聞きします。</p> <p>(1) 業者が所有する土地は、30年前から空き地が多くみられ、景観や防犯上の観点から大変危険であります。そこで、西原町から業者へ開発等の要請をお願いしたいと思いますが見解をお聞きします。</p> <p>(2) 美咲自治会と兼久自治会は、地域区民から、美咲自治公民館横の空き地に子供たちが遊べる公園を作りたいとの要望があります。近くには町の児童館もあり、見解をお聞きします。</p> <p>先月、美咲地域の国道329号線で地域のお年寄りが国道を横断し、車にひかれて亡くなっております。美咲の信号機と我謝入り口の間、信号機のない横断歩道の新設を、浦添警察署へ町から交通安全の観点から要望することを望みますが見解を伺います。</p>	<p>町長</p> <p>町長</p>
<p>質問者</p>	<p>⑤ 真栄城 哲 議員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 西原西地区土地区画整理事業について</p>	<p>先日、本事業についての地権者説明会が開かれ、地権者に対して事業進捗や今後の工程等について説明及び質疑が行われた。</p> <p>以下の件について伺う。</p> <p>(1) これまでの事業進捗について、どのように説明したのか伺う。</p> <p>(2) 事業完了までの予定工程について、どのように説明したのか伺う。</p> <p>(3) 実施予定の一部地権者への固定資産税の減免について、どのように説明したのか伺う。</p> <p>(4) 説明を受けた地権者から、質問(1)～(3)を含めて、どのような質疑や要望があったのか伺う。</p>	<p>町長</p>

2. MICE 施設について	<p>先月、県から主要施設となる展示場面積を従来計画の1/3となる1万㎡に縮小、整備費350億円とする方針が示された。それを受けて先の全員協議会において、当局より概要説明を受けた。</p> <p>以下の件について伺う。</p> <p>(1) 当該事業については、当初計画より大幅な遅れが生じていた中、県から上記方針が示されたが、町長はこの方針をどのように捉えているか。</p> <p>(2) 民間収益施設、集客系のエリアは民間提案となっているが、本町の意向はどのように反映され、町は具体的にどのような集客施設を提案するのか。</p> <p>(3) MICE 事業の効果として、以下</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光産業等の振興 ・大型の都市開発事業により、建設業の期待の向上 ・都市環境形成が図られ、地域住民の利便性の向上 ・道路整備等により、地域住民の交通利便性の向上 ・海外からの参加者と地域住民等との交流促進 ・高度な研究発表を通じた地域への教育的効果の期待とある。本町の具体的な効果受け入れ計画を伺う。 <p>(4) MICE 誘致に関して、本町にとって大きなメリットとなりうる後背地の土地利用があるが、それを進めるにあたり必須となる条件やその他整備に関する課題や具体的な計画はあるか。また、県とどのような協議を行っているのか伺う。</p>	町 長
質 問 者	⑥ 山 城 勝 貴 議 員	質問の相手
1. 民生委員一斉改選について	<p>次年度は民生委員一斉改選が行われます。令和2年度の充足率は68.2%でしたが、現時点の充足率と民生委員を支える町の取り組むべき課題について伺います。</p>	町 長
2. 交通安全の推進について	<p>令和4年度施政方針では「安全で環境にやさしいまちづくり」として交通安全施設の整備と安全教育の推進に取り組む旨が示されています。そこで、通学路等の安全確保のための取り組みについて伺います。</p>	町 長

<p>3. こどもの居場所事業について</p>	<p>(1) 西原町の通学路の指定、通学路安全プログラム作成状況、合同点検などの取り組み状況について伺います。</p> <p>(2) 通学にも利用される地域の生活道路について、危険個所の把握状況や安全対策を伺います。</p> <p>現在西原町では6自治会がこどもの居場所を運営しています。運営団体は近年徐々に増えつつあります。</p> <p>(1) 運営団体増加に向けた取り組みについて伺います。</p> <p>(2) 運営団体が増えることに伴って、団体間やスタッフ同士の繋がりだけでなく、教育機関や民生委員、社会資源(企業)等、各種関係機関との幅広いネットワークづくりや拠点となる窓口が今後必要となってくるのではないかと考えられますが町としての見解を伺います。</p>	<p>町 長</p>
<p>4. しまくとうば普及啓発について</p>	<p>昨年11月、琉球新報社が沖縄の復帰50周年の節目を前に県民意識調査を実施しました。以前より国連教育科学文化機関(ユネスコ)により琉球諸語は消滅の危機にあると指定されています。今回の調査では更にしまくとうば継承が危うい状況であることが示されています。</p> <p>西原町においては地域によってむらあしびなどの伝統芸能があります。地域の文化や芸能を継承、保持していく意味でもしまくとうばの継承は課題の一つであると考えます。そこで伺います。</p> <p>(1) 沖縄県では平成25年に策定した「しまくとうば推進計画」に基づき、「しまくとうば推進行動計画」が策定され、次年度は行動計画の最終年度となります。県の行動計画と連動した取り組みについて伺います。</p> <p>(2) 今後のしまくとうば普及活動の予定、展望について伺います。</p>	<p>教育長</p>
<p>5. 西地区土地区画整理事業について</p>	<p>去る2月25日に2回目の地権者説明会が行われました。施行者(西原町)は地権者の「思い」を真摯に受け止めながら事業の更なる加速化が求められています。そこで伺います。</p> <p>(1) 地権者への情報発信、共有における課題について伺います。</p>	<p>町 長</p>

	<p>(2) 工事工程や補償交渉等におけるの遅延要因、重点課題、その対策を伺います。</p> <p>(3) 説明会では造成の済んだ箇所から順次供用開始を進めていくとありましたが、令和4年度の造成箇所、及びこれまで造成を行った箇所の供用開始時期を伺います。</p> <p>(4) 次年度以降、保留地処分が可能となるまでの予算確保の取り組みについて伺います。</p> <p>(5) 保留地を担保として借入れ等による予算確保の方向性はあるのか伺います。</p>	
質問者	⑦ 大城純孝議員	質問の相手
1. 令和4年度町長の施政方針について	<p>(1) 組織機構改編について、新規事業として「こども家庭センターの設置」とあるが、担当する人員についてはどうなるのか伺います。</p> <p>(2) 認可保育園での発達支援保育の実施に対する財政支援の拡充について伺います。</p> <p>(3) 執行体制と行財政の確立の中で、スマホ決済及びセルフ支払機の導入とあるが、いつ頃から導入の予定か伺います。</p> <p>(4) 復帰50周年事業の「月桃」歌碑建立事業について伺います。</p>	町長
2. 学校教育の充実について	<p>学校教育の充実を図るGIGAスクール構想に基づき、コロナ禍の児童生徒の学習環境は順調に進んでいるのか伺います。</p>	教育長
3. 地域での飼い主のいない猫(のら猫)対策について	<p>(1) 本町でも飼い主のいない猫等の実態調査は行っているのか伺います。</p> <p>(2) 公益財団法人「どうぶつ基金」の活用を検討していただきたいと思っております。検討が必要だと思っておりますがどうか。</p>	町長

4. 新型コロナ対策でワクチン接種事業について	<p>(1) 令和2年、3年、4年と新型コロナウイルスのパンデミックの中、全世界で広がっている状況があります。わたしたち西原町でも感染者が若い世代へ広がっています。2月後半から3回目の接種が始まっていますが、年代別にどのくらい接種しているのか伺います。</p> <p>(2) 新型コロナのオミクロン株が広がっています。本町の状況を伺います。</p>	町 長
5. 地域福祉計画について	<p>(1) 第一次西原町地域福祉計画策定の状況について伺います。</p> <p>(2) いつ頃、策定が決定するのか伺います。</p>	町 長
6. 道路整備について	<p>(1) 東崎兼久線については整備が進んでいます。道路として予定される建物倉庫が解体され工事も行なわれています。しかし未整備の部分があります。今年は整備が完了するのか伺います。</p> <p>(2) 放置車両の状況はどうなっているのか伺います。</p> <p>(3) 兼久安室線、兼久仲伊保線の進捗について伺います。</p>	町 長
7. 都市基盤整備について	<p>国道329号西原バイパスの整備で、移転を余儀なくされる企業の移転先確保の為、工業用地拡大に向け、沖縄県土地開発公社との連携にどう取りくむのか伺います。</p>	町 長
8. 土地区画整理事業について	<p>(1) 西地区土地区画整理事業は、着手して長い年月がかかり、現状は道路の整備、特に新県道38号の整備が急がれると思うが進捗はどうなっているのか伺います。</p> <p>(2) 大型店舗の移転はいつ頃になるのか伺います。</p> <p>(3) 浦西地区の整備が進むことで徳佐田地区の取り取りみが急がれますが、現在の状況を伺います。</p>	町 長

2 教育行政について	<p>「平成30年度から3名体制となっている教育委員を4名体制とし、複雑化する教育課題への対応を図ります。」とあり、私はこれぞ「文教のまちにしはら」だと賛同します。人財育成こそがこの資源の少ない日本の国にとって最も大切な事業であります。諸外国と生き残りをかけた状況にあって小学生から英語の教育も始まると言いますが、以前やっていた学校現場にネイティブスピーカーに来てもらう事業は再開出来ないものかお聞きします。</p>	教育長
質問者	⑨ 大田 實 議員	質問の相手
1. 一次産業振興について 2. 避難タワー建設について	<p>先進国で一次産業に関し日本が一番低迷していると言われています。西原町においても例外ではないようです。町内遊休地を活かし、また年々歳々退職される方々にも門戸を開くいい機会かなと思います。地域からの要望ですが、芋作の天敵アリもどき、ゾウムシ（イリムシ）の根絶また柑橘類を立ち枯れさせるカミキリムシ対策は、全県的に施策が必要です。県に要望可能か問う。因みに久米島町、津堅島では既にアリもどきは根絶され芋の島外出荷もあるという。</p> <p>西原町の東側は、海に面し津波が襲来すれば甚大なる被害が予測されます。この間のトンガ海底火山噴火の際、専門家は「日本は他山の石とせよ」と警鐘を鳴らしております。また2030年代に西日本大震災は必ず襲来すると言われる。何百年に一度襲来するしないは別として、西原町では是非横断橋を兼ねた避難タワー建設が必要かと思えます。東日本大震災前は全国で45基のタワーが、現在427基に増えたようです。沖縄県では4面海だが1基も無く、東崎地区では特にシーズンともなれば公園やマリンレジャー、スポーツ大会、フリーマーケット等多数の人出があります。建設可能か問う。</p>	町長 町長

<p>3. 葬祭場建設について</p> <p>4. 小那覇の浜田川改修工事について</p>	<p>これまで何十回となく質問された経緯がある火葬場建設問題ですが、西原町は火葬場が無く他の市町村に委ねる立場にあります。中城村、北中城村、宜野湾市等他の市町村と事務組合結成で建設可能か問う。また、これまでの関連施策の現状を明示願います。</p> <p>小那覇区長から改修要請を受け2020年10月に建設産業常任委員の方々と浜田川の現状を確認して、町の方も早速対応すると回答を得たと思いますが、進捗状況をお聞きしたい。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p>
<p>質 問 者</p>	<p>⑩ 喜 納 昌 盛 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 町政全般について</p>	<p>(1) 4ヶ年の予算編成緊急アクションプラン（第二次）が終了した。その総括はどうされたのか。次年度予算、毎年ローリング方式の実行計画にどう反映されているのか。</p> <p>(2) 財政状況の好転が見られるとの町長の認識だが、今後の新たな財政の推移と対策は検討されているのか。</p> <p>(3) 最大の課題である国民健康保険の累積赤字、単年度赤字の解消は、次の国保税の改定の見通しとともに、予定通り進むと考えるか。</p> <p>(4) 「世界のニシハラランチ大会」、「海外移住者子弟受入事業」のそれぞれの事業内容は。関連性はあるのか。また、「西原まつり」との連動はあるのか。</p> <p>(5) 「国立大学法人琉球大学上原キャンパス跡地利用将来ビジョン検討委員会」第5回委員会が今年の12月17日に開かれている。報告書（案）の検討が中心だったと思うが、西原町の意見も十分反映されたと考えるか。次の段階の跡地利用推進協議会への移行計画は示されたのか。</p> <p>(6) 復帰50周年記念事業が示されたが、それぞれの具体的内容は。</p>	<p>町 長</p>

質問者	⑪ 大 城 誠 一 議 員	質問の相手
1. 行財政改革について	<p>町財政は国民健康保険の赤字問題が大きく影響し、財政状況が悪化。この解消を図るため、平成30年度には予算編成緊急アクションプランを策定して、令和3年度までの4年間人件費等の経常経費の節減、加えて投資的経費の削減も行う等、大胆な歳出削減を実行し、財政改善に取り組んできている。</p> <p>しかし令和4年度の予算編成においても、財政収支の乖離は続いており、財政調整基金を取り崩し、予算の収支不足を補填している現状である。そこで以下の事について伺います。</p> <p>(1) 平成30年度に始まった予算編成緊急アクションプラン(第二次)は、令和3年度で終了します。町の財政改善に大きく寄与していると思いますが、町長の見解を伺います。</p> <p>(2) 令和4年度の一般会計予算案は、123億9,800万円で、前年度と比較して、7億4,600万円の歳入増となったものの、各事業費等の歳出増により、2億円の収支不足となり、不足額については財政調整基金を取り崩して対応したとのことですが次の事について伺います。</p> <p>ア. 歳入増の主な要因は、町税1億3,411万8千円増、地方交付税3億3,914万2千円増となっているが、その根拠について。</p> <p>イ. 歳出増の要因として、社会保障関連事業費の増、教育関連事業費の増、一部事務組合の負担金増、国民健康保険特別会計の累積赤字解消に向けた赤字補てんの実行等とあるが、それぞれの額について。</p> <p>ウ. 財政調整基金の令和4年度末現在高見込額で6億8,978万円となっているが、標準財政規模の何%ですか。</p> <p>エ. 令和4年度の予算案での新規事業件数、事業額について伺います。</p> <p>オ. 本町は、社会保障関係事業や西地区土地区画整理事業、各一部事務組合関係事業や義務教育施設をはじめとする公共施設老朽化などへの対応、MICEエリア周</p>	町 長

<p>2. 国民健康保険特別会計の累積赤字解消計画について</p> <p>3. 東崎・兼久線の街路事業の進捗について</p>	<p>辺地域の整備と大きな事業が控えています。今後の財政状況の見通しを立てることが厳しくなっているとのことですが、中長期財政見通しは策定していますか。</p> <p>カ. 令和3年度の施政方針において、町長は、歳出における基本的な考え方としては、経常的経費や事務事業の総点検を実施し「あれもこれも」ではなく、「あれかこれか」という視点で必要な投資を行い、本町の財政力に見合った効率的かつ効果的な財政運営に努めると述べています。令和4年度以降もこの考えを踏襲すべきと思いますが町長の見解を伺います。</p> <p>本計画については、2021年9月に第三次改定を行い、累積赤字解消に取り組んでいますが、解消計画は計画通り推移していますか。</p> <p>本事業については、西原小学校への通学路の安全確保のためにも必要ですが、その進捗状況について伺います。</p>	<p>町長</p> <p>町長</p>
<p>質問者</p>	<p>⑫ 伊計裕子議員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 令和4年度予算編成について</p> <p>2. 福祉行政について</p>	<p>(1) 予算について好転しているが厳しいとの答弁がありましたが、好転していることの根拠、厳しいことの根拠を伺います。</p> <p>(2) 町民税歳入についての調定額を伺います。</p> <p>(3) 新規事業と削減事業の件数と総額を伺います。</p> <p>(4) 予算編成緊急アクションプラン(第二次)は令和3年度で終了ですが、令和4年度以降の中長期計画を伺います。</p> <p>(1) 保育士等処遇改善について、国は9月までは10割補助としていますが、10月以降は3分の1補助とのこと。町としての予定を伺います。</p>	<p>町長</p> <p>町長</p>

<p>3. 学校運営協議会制度（コミュニティスクール）の導入について</p>	<p>(2) 県が4月から私立民営学童の家賃を補助するとあります。賃借料補助の活用について伺います。</p> <p>(3) コロナ禍において、町民に寄り添った国保の減免対応に敬意を表します。未就学児の均等割の減免が実施されることになり多少は軽減されるかと思いますが、コロナ収束も見通せない状況です。そこで、今後の赤字解消計画を伺います。</p> <p>令和4年度の施政方針で、学校運営協議会制度（コミュニティスクール）の導入に取り組むとあり、予算でも計上されています。そこで、以下の点について伺います。</p> <p>(1) 教育委員会規則でどのように定めたのか伺います。</p> <p>(2) 関係者への趣旨・説明はどのように行われたのか、また、人材確保についてどのような協議が行われたのか伺います。</p>	<p>教育長</p>
<p>質問者</p>	<p>⑬ 儀 間 信 子 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 難聴の方への補聴器購入費助成について</p>	<p>65歳以上の高齢者の難聴に補聴器購入費助成を。補聴器が高くて買えない。多くの高齢者が補聴器なしの不自由な生活を送っているのではないだろうか。年齢と共に音が聞こえづらくなる加齢性難聴者が元気でいきいきと暮らしていけるそんな世の中であってほしいものだ。その為には、補聴器購入費用の助成が必要だ。難聴は、認知症やうつ病の最大の危険因子となっているという研究結果が指摘されている。もらえる金額が大きい厚生年金や企業年金、その他の収入がある人には、補聴器はたやすく購入する事が出来るかもしれない。しかし、低額な年金から介護保険料や後期高齢者医療保険料を天引き後に手元に振り込まれる年金暮らしの収入では、購入をためらうのが現実なのでは。</p> <p>聴力低下により日常生活に支障をきたし、補聴器の必要性がわかっても、高価で買えない状況にあると思う。うつ病や認知症予防の観点から、また聞こえる事で、人間関係が良好になり孤立を防ぐことから、補聴器購入費の助成ができないものか。</p>	<p>町長</p>

<p>2. 後期高齢者医療費2割負担について</p> <p>3. トップセールスによる財政健全化について</p> <p>4. 国民健康保険税の見直しについて</p> <p>5. 職場の活性化について</p> <p>6. 管理職への登用について</p>	<p>窓口負担2倍化やめよ。75才以上医療費。 この質問については、6月議会で取りあげた。医療費増は国庫負担、公費増で賄うべきだと。私の見解に対し、町長、副町長の答弁は否定的な答弁ではなかった。10月から負担2割区分が始まるが、一定の収入があるにしろ、税や保険料等を支払えば余裕があるとは言えない、きついという声が寄せられてる。広域連合では、政府の決める事だからこちらが何を言っても仕方がないと言うだけむだだ。という状況なのか。それとも制度に対して何らかの意見が出たか。</p> <p>財政健全化を図るといわれるが、どのような取り組みをするのか。トップセールスによる財政健全化との結びつきは理解しがたい。町長が考える財政健全化とはどのようなものか。</p> <p>施政方針で、国民健康保険税の見直しに向けての検証を行うとあるが、保険税の引き上げを前提としての見直しか。</p> <p>明るくさわやかな住民サービスを提供できるよう職員の一層の資質向上と職場の活性化に取り組むとある。具体的な取り組みを聞く。</p> <p>男女共同参画社会の推進。 女性の管理職への登用はあるか。</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>
<p>質問者</p>	<p>⑭ 長 浜 ひろみ 議員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 施政方針について</p>	<p>(1) 自主財源確保に向けてのふるさと納税について見解を問う。 (2) 乳幼児医療費無料化の見解を聞く。 (3) 産婦検診、産後ケア事業内容を聞く。 (4) 自治体デジタル・トランスフォーメーション (DX) の施策について聞く。</p>	<p>町長</p>

2. 高齢者福祉行政について	<p>(1) 地域包括支援センターについて、過去最高の年間の実績を聞く。</p> <p>(2) 広く町民への周知を図る観点からの方策を聞く。</p>	町 長
3. 保育行政について	<p>(1) 待機児童の状況を年齢別に聞く。</p> <p>(2) 令和4年度保育所入所状況と待機児童の状況を年齢別に聞く。</p> <p>(3) 保育士等就職奨励金事業と県外保育士移住費等支援事業について聞く。</p>	町 長
4. 女性の健康支援と少子化対策について	<p>令和4年4月より国の制度改定により、不妊治療の保険適用範囲が拡充となるが、不妊治療の実績を聞く。</p>	町 長
5. 教育行政について	<p>(1) デジタル教科書の実証実験が始まるが、本町のデジタル教科書導入に向けた見解を聞く。</p> <p>(2) 障がいのある児童生徒の学ぶ権利を保障するためのインクルーシブ教育の取り組みを聞く。</p> <p>(3) 中学校の制服について、ジェンダーレス制服を町内全中学校で実施することが、すべての子どもの人権を守ることであり、制服選択制・ジェンダーレス制服の取り組みを問う。</p> <p>(4) ヤングケアラー実態調査後の支援を聞く。</p>	教育長
6. 重層的支援体制事業について	<p>(1) 実施に向けての問題点は何か。</p> <p>(2) モデル事業に手を挙げる考えはないか。</p> <p>(3) 本町での実施計画を聞く。</p>	町 長

質問者	⑮ 宮里洋史 議員	質問の相手
1. 子育てについて	<p>(1) 中城村で育児休業中家庭の保育所利用時間が8時間から11時間へ延長された。子育て支援の拡充は、町の将来のために重要である。西原町で行う場合、どのようなことが考えられるか。</p> <p>(2) 沖縄の課題になっている離婚率の高さ、そこから養育費の不払い等の問題について、個人の問題から社会的な課題となっている。兵庫県明石市で行われている養育費緊急支援事業など先進的な取り組みがあるが西原町で離婚から養育費についての相談はないか。</p>	町長
2. 教育行政について	<p>(1) GIGAスクール導入によって、教育環境の変化とコロナ禍でオンライン授業推進の声がある。西原町の取り組み状況とGIGAスクールの目的にある不登校児童への学習機会保障についても伺う。</p> <p>(2) 校舎長寿命化調査の現状を伺う。</p> <p>(3) 町内学校での学校薬剤師の配置状況を伺う。</p> <p>(4) 児童生徒のむし歯有病者率及び未処置の割合は。</p> <p>(5) 今後広がる市街化に伴い、児童生徒数が増加すると予想される。校区変更の必要もでてくるのではないかと。町の見解を伺う。</p>	教育長
3. 産業政策・規制・行政サービスについて	<p>(1) 令和4年度の予算では、新規就農の予算がなくなっているが、今後の新規就農者についてはどのように考えているのか。また農業次世代人材投資事業の内容は。また他市町村では一括交付金を活用し、陸上養殖等、新たな取り組みも行われているが、そのような事業も今後検討できないか。</p> <p>(2) 国道329号バイパス延伸に伴い、工業団地の対応が多くなってくるがその中で、西原町の産業廃棄物に関する規則について、法律の処理能力から半分にするよう規制されているが、そこに至る経緯と現在の効果を伺う。</p> <p>(3) 行政サービスとして、臨時運行許可を行っている近隣市町村を調査すると現状の職員体制で行っており、少しばかりの収入もあるよう見受けられる。西原町でそのような要望はないか。</p>	町長

<p>4. 町興しについて</p>	<p>(4) 西原東中学校通学路の道路に関して、信号機設置の陳情があり、安心安全な状況を創り出すよう議会でも採択されたがその後の状況を伺う。また他自治会からも道路について安全確保の要望・要請はないか。</p> <p>今年は西原まつりが行われるが、これを機会に青年会や婦人会の活性化は図れないか。青年協議会の立ち上げ等についての現状と今後の展開を伺う。</p>	<p>町長 教育長</p>
<p>質問者</p>	<p>⑩ 平 良 正 行 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. トップセールスについて</p> <p>2. 財政運営の健全化について</p> <p>3. 農業の振興について</p>	<p>新規事業の予算獲得は職員の頑張りで認められた事業が多いと理解している。歴代の町長も予算獲得に何度も県知事に要請したと思います。今までの職員、町長の予算獲得の要請行動とトップセールスとの違いを伺いたい。</p> <p>平成28年度予算編成時から財政運営が極めて厳しい状況にあるとして、28年度及び29年度に予算編成緊急アクションプランを策定し、次年度以降の予算編成が厳しいため、一層の内部努力を目指す「予算編成緊急アクションプラン（第二次）」を策定。期間は平成30年度～令和3年度の4ヶ年間（2年で点検し見直し）。初めに三役給料の削減から取り組み、平成30年度町長20%副町長及び教育長10%削減した。令和元年度町長23%副町長及び教育長は13%の削減や職員の手当も削減し、各種団体の補助金の削減など、又、国民健康保険税やごみ袋を値上げし歳入増にも取り組んできた。町民にも財政事情を説明して実施してきた。まだまだ財政状況は厳しい状況だと思うが、町長は施政方針で財政運営の健全化と方針を述べているが、内容を伺いたい。</p> <p>都市近郊型農業を推進するため、園芸作物において、農業施設導入や農業振興に関する補助を実施するとともに、付加価値の高い農産物の生産や安定出荷を関係機関と連携しながら支援に取り組めますと施政方針で述べているが、以下の件を伺う。</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>

<p>4. 文化事業の推進について</p>	<p>(1) 平成30年度から都市近郊型農業を推進すると施政方針で述べているが、西原町の農業には当てはまらないと思うがどうか。</p> <p>(2) 農業施設導入や農業振興に関する補助を実施すると述べているが、令和2、3年度の施設導入実績を伺う。</p> <p>(3) 付加価値の高い農産物の生産や安定出荷を関係機関と連携しながら支援に取り組みますと述べている。関係機関との連携の効果はどうか。</p> <p>(4) 耕作放棄地や遊休地の令和3年度解消実績について、筆数と面積を伺う。</p> <p>町内には町指定の文化財が多くあるが、有形文化財、無形文化財の数と管理状況を伺いたい。</p>	<p>教育長</p>
-----------------------	--	------------